

フロンガス回収の技術セミナーを開催 フロンガス回収技術でインドネシアの環境保全に貢献 —太洋商事株式会社—



国際協力機構(JICA)は、太洋商事株式会社(愛知県名古屋市、堀 慎治 代表取締役)との間で、本年4月に中小企業・SDGs ビジネス支援事業「インドネシア国オゾン層保護と気候変動対策に資するフロンガス回収ネットワークシステム構築ビジネス化実証事業」の実施契約を締結しました。

フロンガスは大気中に放出されることでオゾン層破壊や地球温暖化への影響が懸念されています。また今後、フロンガスの世界的な規制を受け、インドネシアでも供給不足が見込まれる中、同国ではフロンガスの回収、破壊処理及び再生は殆ど行われていない状況であることから、フロンガス回収・再生のニーズが高まることが予想されます。

同社は、日本国内にて、2001年のフロンガス回収・破壊法の施行以前から自主的に取り組みを開始し、フロンガスの販売から回収・再生・破壊処理までの一気通貫ビジネスの事業展開を初めて実現したパイオニア企業です。また全国的なフロンガス回収ネットワークを構築した初の企業です。

同社では、本年10月から11月にインドネシアでフロンガス回収技術に関するセミナーを開催しました。このセミナーでは、職業訓練校の学生、環境林業省及び現地企業など約400名に対し、3日間で9回の講義と実習を実施しました。同社がこれまで培った使用済み冷媒の効果的な回収と再生の経験に基づく知見を活かし、冷凍・空調機器の適切なフロン回収技術の講義と実技講習を行いました。参加者から多くの質問が出され、参加者の意識の高さや熱意を強く感じたセミナーになりました。参加者の中には、エアコンの取り付け事業のビジネスを行っている職業訓練校の卒業生も参加し、今後のフロンガス回収ネットワークの構築を推進する上で有益なセミナーになりました。セミナー参加者には修了証が授与されました。



フロンガス回収方法の実技講習



セミナー後の集合写真

【関連リンク】

「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」概要 https://www.jica.go.jp/priv_partner/activities/index.html

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部企業連携課 担当：佐藤
TEL:052-533-1387 FAX:052-564-3751
E-mail : Sato.Yasushi@jica.go.jp

日本の真ん中から世界へ
JICA 中部

<https://www.jica.go.jp/chubu/index.html>